

生活指導部だより第1号

令和7年5月30日(金)発行
東京都立村山特別支援学校
校長 阿部 智子
主幹教諭 屋代 里奈

日頃から本校の教育活動に御理解・御協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、今年度も本校では、児童・生徒が安全で安心な学校生活を送ることができるように、様々な安全・防災教育に取り組んでいます。今号では、教職員研修と避難訓練の報告、生活指導の取組について御紹介します。

【教職員研修：心肺蘇生法実技研修会（心肺蘇生法・AEDの使用方法）】

4月3日(水)に、東京消防庁北多摩西部消防署の方の指導の下、心肺蘇生法実技研修会を行いました。今年度は15セットの訓練用AEDと実技用の人形を御用意いただき、胸骨圧迫の方法とAEDの使用方法について学びました。また、校内のAED設置場所と備蓄倉庫の確認も併せて行いました。



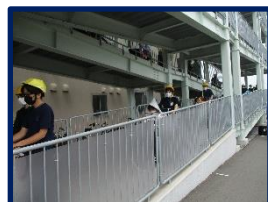
【4月・5月避難訓練（報告）】

○4月避難訓練（地震）

4月21日(月)に、震度5弱を想定した避難訓練を全校で実施しました。学部ごとに避難経路を確認しながら、スクールバスターミナルに集合しました。今年度初めての避難訓練でしたが、児童・生徒は全校放送をよく聞き、落ち着いて行動することができました。

○5月避難訓練（火災）

5月23日(金)に、1階調理室からの出火を想定した避難訓練を全校で実施しました。2階、3階の教室にいる児童・生徒は、屋外のスロープを使って校舎の外に避難をしました。教員の指示をよく聞き、防災頭巾の着用、ハンカチを口に当てるなどの行動をしながら避難することができました。



【事故防止における環境整備】

○安全指導日の取組（毎月1回設定）

「車いすの安全」「校外の活動の安全」「暑い季節の安全」「災害時の安全」など、月毎にテーマを設定して、児童・生徒への安全指導を行っています。「車いすの転倒防止バーは出ているか」「物品は整理されているか」などのチェック項目に沿って確認し、課題等を全校で情報共有しています。

【児童・生徒の意識調査】

○学校心のアンケート

毎月の安全指導日に、全児童・生徒を対象とした、学校生活や家庭において、悩みや不安があるかを聞き取るアンケートを実施しています。必要に応じて担任が詳しく話を聞いたり、他の教員がやり取りをしたりと、何かあったら、すぐに教員に話ができる環境作りに努めています。

【お知らせ】

○保護者入校証・駐車証

防犯対策上、来校の際は、お配りした保護者入校証を必ず着用するよう御協力ください。また、駐車場を利用の際は、フロントガラスの内側に駐車証の提示をお願いいたします。

○引き取り訓練について

7月9日(水)に保護者の方による引き取り訓練を行います。児童・生徒個人カードに記載のある保護者の方への引き渡しとなりますので、御協力をお願いいたします。詳細は、後日配布するお知らせを御確認ください。

入校証(例)



令和7年度 駐車証

